



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 rakumo株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4060 URL https://corporate.rakumo.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 御手洗 大祐
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO経営管理部長 (氏名) 西村 雄也 TEL 050 (1746) 9891
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	707	17.4	157	71.2	152	110.3	142	111.0
2020年12月期第3四半期	602	—	92	—	72	—	67	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 149百万円 (128.1%) 2020年12月期第3四半期 65百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	25.45	24.18
2020年12月期第3四半期	19.21	17.23

- (注) 1. 当社は、2019年12月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。
 2. 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。
 3. 当社は、2020年9月28日付で東京証券取引所マザーズに上場したため、2020年12月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新規上場日から2020年12月期第3四半期連結会計期間末までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	1,461	885	60.6
2020年12月期	1,251	717	57.3

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 885百万円 2020年12月期 717百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年12月期	—	0.00	—		
2021年12月期（予想）				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,013	23.3	212	58.1	210	85.8	179	43.0	31.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	5,620,700株	2020年12月期	5,520,400株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	31株	2020年12月期	1株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	5,583,758株	2020年12月期3Q	3,506,352株

(注) 当社は、2020年6月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数（自己株式を含む）及び期中平均株式数（四半期累計）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・2021年12月期の連結業績予想に記載の「1株当たり当期純利益」の計算の基礎となる期中平均株式数につきましては、2021年10月1日から2021年10月31日までの間の新株予約権の行使（51,800株）による株式増加数を反映させて算出しております。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページにも掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあり、持ち直しの動きが続いているものの、そのテンポが弱まっております。先行きについては、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直していくことが期待されますが、サプライチェーンを通じた影響による下振れリスクや国内外の感染症動向、金融資本市場における変動の影響を注視する必要がある等、引き続き不透明な状況にあります。

当社グループが事業展開するソフトウェア業界におきましては、政府が推進する「働き方改革」への取り組みに加え、新型コロナウイルス感染症の影響による在宅勤務等テレワークの実施や、オフィス勤務とリモートワークを併用したハイブリッド勤務といった新しい働き方の発生を背景に、企業の生産性向上や業務効率化、テレワークに関連したシステム投資需要は引き続き拡大が見込まれます。

このような状況の中、当社グループは、「仕事をラクに。オモシロく。」というビジョンのもと、オフィスの生産性向上に貢献すべく、企業向けグループウェア製品「rakumo」の機能強化及び更なる拡販に注力しました。

新型コロナウイルス感染症の影響やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進等により、新規顧客の獲得が継続的に進みました。また、Google社及び教育総合展(EDIX)へのイベント出展や、販売パートナーとの協働及び新規販売パートナー開拓等、各種施策の実施によりユーザー1人当たりの単価増加及びユニークユーザー数の増加に尽力しました。

加えて、クライアントニーズを鑑みた機能追加・改善や他社製品との連携実施、当社からの能動的なアプローチによる既存顧客へのフォローを行う等、お客様満足度の向上や解約率の低減にも努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高707,625千円(前年同期比17.4%増)、営業利益157,856千円(前年同期比71.2%増)、経常利益152,949千円(前年同期比110.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益142,088千円(前年同期比111.0%増)となりました。

なお、当社グループはITビジネスソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりませんが、サービス別の経営成績は、以下のとおりであります。

(SaaSサービス)

当サービスにおいては、新規顧客の増加やライセンス追加等により堅調に推移し、2021年9月末のクライアント数は2,178社(2020年12月末比173社増)、ユニークユーザー数は450千人(同33千人増)となりました。

オンラインも含めた展示会への出展や、大手既存顧客へのフォロー・販売パートナーとの協働による大手既存顧客のグループ会社開拓等の実施により、製品認知度の向上やユーザー1人当たりの単価及びユニークユーザー数を増加すべく、各種施策を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は599,792千円(前年同期比21.7%増)となりました。

(ソリューションサービス)

当サービスにおいては、大企業からのライセンスサービスに関する導入支援案件の受注・提供の他、業務支援案件等の受注・提供により、当第3四半期連結累計期間の売上高は32,228千円(前年同期比9.5%減)となりました。

(ITオフショア開発サービス)

当サービスにおいては、既存顧客からのラボ型開発案件が継続的に推移したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は75,604千円(前年同期比1.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は1,461,559千円となり、前連結会計年度末に比べ210,515千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が186,156千円、投資その他の資産が8,182千円、ソフトウェア(ソフトウェア仮勘定含む)が8,162千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は576,214千円となり、前連結会計年度末に比べ42,326千円増加いたしました。これは主に、前受収益が67,836千円、買掛金が7,911千円増加した一方、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)が15,836千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は885,345千円となり、前連結会計年度末に比べ168,189千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上142,088千円による利益剰余金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は60.6%（前連結会計年度末は57.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2021年2月12日の「2020年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,037,860	1,224,017
売掛金	33,530	38,907
仕掛品	1,043	412
貯蔵品	167	162
その他	35,107	39,069
流動資産合計	1,107,709	1,302,569
固定資産		
有形固定資産	23,089	22,399
無形固定資産		
ソフトウェア	66,518	75,038
ソフトウェア仮勘定	8,486	8,128
無形固定資産合計	75,004	83,166
投資その他の資産	45,240	53,423
固定資産合計	143,334	158,990
資産合計	1,251,044	1,461,559
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,926	29,838
1年内返済予定の長期借入金	20,004	19,150
未払法人税等	15,326	17,155
前受収益	329,117	396,953
賞与引当金	3,448	5,629
その他	67,935	46,213
流動負債合計	457,757	514,939
固定負債		
長期借入金	64,982	50,000
資産除去債務	10,173	10,335
その他	975	939
固定負債合計	76,130	61,274
負債合計	533,888	576,214
純資産の部		
株主資本		
資本金	369,121	378,263
資本剰余金	329,971	339,113
利益剰余金	21,507	163,595
自己株式	—	△56
株主資本合計	720,600	880,916
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△3,444	4,428
その他の包括利益累計額合計	△3,444	4,428
純資産合計	717,155	885,345
負債純資産合計	1,251,044	1,461,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	602,759	707,625
売上原価	252,029	270,164
売上総利益	350,729	437,460
販売費及び一般管理費	258,507	279,604
営業利益	92,221	157,856
営業外収益		
受取利息	30	29
雑収入	3	37
営業外収益合計	33	66
営業外費用		
支払利息	1,841	1,635
上場関連費用	9,345	-
株式交付費	8,023	-
為替差損	302	3,338
その他	12	0
営業外費用合計	19,525	4,974
経常利益	72,729	152,949
税金等調整前四半期純利益	72,729	152,949
法人税、住民税及び事業税	5,536	18,837
法人税等調整額	△162	△7,976
法人税等合計	5,373	10,860
四半期純利益	67,356	142,088
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,356	142,088

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益	67,356	142,088
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,606	7,872
その他の包括利益合計	△1,606	7,872
四半期包括利益	65,749	149,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	65,749	149,961
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

当社グループはITビジネスソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

当社グループはITビジネスソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。